

平成 18 年度
中間決算説明資料

株式会社 大分銀行

【 目 次 】

平成 18 年度中間決算の概要

1 . 損益状況	単	1
"	連	2
2 . 業務純益	単	
3 . 利鞘	単	3
4 . 有価証券関係損益	単	
5 . 自己資本比率 (国内基準)	単・連	4
6 . R O E	単	

貸出金等の状況

1 . リスク管理債権の状況	単・連	5
2 . 貸倒引当金等の状況	単・連	6
3 . リスク管理債権に対する引当率	単・連	
4 . 金融再生法開示債権等	単	7
5 . "	連	8
部分直接償却を実施した場合の状況	単	9
6 . 業種別貸出状況等		10
(1) 業種別貸出金	単	
(2) 業種別リスク管理債権	単	
(3) 業種別金融再生法開示債権	単	
(4) 消費者ローン残高	単	11
(5) 中小企業貸出残高及び貸出比率	単	
7 . 国別貸出状況等	単	
8 . 預金、貸出金の残高	単	
9 . 個人、法人の預金の種類別残高(平残)	単	12
10 . 役職員数及び店舗数	単	
11 . 業績等予想	単	
12 . 平成 18 年中間期のバルクセール実績と今後の計画	単	13
13 . 平成 18 年中間期の債権放棄の金額及び放棄先	単	
14 . 系列ノンバンク向け融資残高	単	
15 . 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について	単	
16 . 自己査定結果について	単	
17 . 貸出関係		14
(1) 金融再生法基準債権残高	単	
(2) 不良債権関連	単	
18 . 不良債権について	単	16
(1) 処理損失	単・連	
(2) 最終処理と新規発生	単	
(3) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単	17
19 . 保有株式について		
(1) 保有株式	単	
(2) 減損処理基準	単	
《参考資料》		
当行の地域貢献に関する開示情報 (抜粋)	単	18

1.平成18年度中間期 決算の概況

1.損益状況

【単体】

(百万円)

		18年中間期	17年中間期比		17年中間期
			増減率	金額	
業 務 粗 利 益	1	21,320		27	21,293
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(21,416)	(126)	(21,290)
国内業務粗利益	3	20,870		366	20,504
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	4	(20,946)	(464)	(20,482)
資 金 利 益	5	17,443		440	17,003
役 務 取 引 等 利 益	6	3,496		19	3,477
そ の 他 業 務 利 益	7	69		91	22
(うち国債等債券損益)	8	(76)	(97)	(21)
国際業務粗利益	9	450		339	789
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	10	(469)	(338)	(807)
資 金 利 益	11	1,434		243	1,191
役 務 取 引 等 利 益	12	38		1	39
そ の 他 業 務 利 益	13	1,022		581	441
(うち国債等債券損益)	14	(19)	(2)	(17)
経 費 (除く臨時処理分)	15	14,408		511	14,919
人 件 費	16	6,993		395	7,388
物 件 費	17	6,457		93	6,550
税 金	18	956		25	981
業務純益(一般貸倒繰入前)	19	6,912	8.5	539	6,373
除く国債等債券損益(5勘定戻)	20	7,008	10.0	638	6,370
一般貸倒引当金繰入額	21	2,123		2,123	
業 務 純 益	22	9,035	41.8	2,662	6,373
うち国債等債券損益(5勘定戻)	23	95		98	3
臨 時 損 益	24	5,022		4,814	208
不良債権処理額	25	4,649		4,649	
貸 出 金 償 却	26				
個別貸倒引当金繰入額	27	4,649		4,649	
共同債権買取機構売却損	28				
延滞債権等売却損	29				
債権売却損失引当金繰入額	30				
特定海外債権引当勘定繰入	31				
(貸倒償却引当費用 + +)	32	2,525		2,525	
株 式 等 関 係 損 益	33	169		123	46
株 式 等 売 却 益	34	42		28	70
株 式 等 売 却 損	35				
株 式 等 償 却	36	212		95	117
そ の 他 臨 時 損 益	37	203		42	161
経 常 利 益	38	4,007	35.0	2,154	6,161
特 別 損 益	39	106		17	123
うち固定資産処分損益	40	92		44	136
固 定 資 産 処 分 益	41	0		5	5
固 定 資 産 処 分 損	42	92		49	141
うち貸倒引当金取崩額	43			19	19
うち減損損失	44	14		7	7
税 引 前 中 間 純 利 益	45	3,901	35.4	2,136	6,037
法人税、住民税及び事業税	46	1,632		1,168	2,800
法 人 税 等 調 整 額	47	63		588	651
中 間 純 利 益	48	2,332	40.0	1,556	3,888

(注)金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

【連結】

< 連結損益計算書ベース >

(百万円)

		18年中間期		17年中間期
			17年中間期比	
連結粗利益	1	22,874	90	22,784
資金利益	2	19,346	632	18,714
役務取引等利益	3	3,942	33	3,909
その他業務利益	4	414	574	160
営業経費	5	15,256	898	16,154
貸倒償却引当費用	6	2,680	2,403	277
貸出金償却	7	30	5	35
個別貸倒引当金繰入額	8	4,868	3,525	8,393
延滞債権等売却損	9			
一般貸倒引当金繰入額	10	2,218	5,934	8,152
株式等関係損益	11	189	142	47
持分法による投資損益	12			
その他	13	20	369	389
経常利益	14	4,768	1,927	6,695
特別損益	15	98	46	144
税金等調整前中間純利益	16	4,670	1,880	6,550
法人税、住民税及び事業税	17	1,881	1,152	3,033
法人税等調整額	18	14	667	681
少数株主利益	19	282	102	180
中間純利益	20	2,520	1,498	4,018

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金運用費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

連結業務純益	21	9,776	2,908	6,868
--------	----	-------	-------	-------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	9	9
持分法適用会社数		

2. 業務純益【単体】

(百万円)

		18年中間期		17年中間期
			17年中間期比	
(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)		6,912	539	6,373
職員一人当たり(千円)		4,577	525	4,052
(2) 業務純益		9,035	2,662	6,373
職員一人当たり(千円)		5,983	1,931	4,052

3. 利鞘（全店）【単体】

（％）

	18年中間期		17年中間期
		17年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.73	0.07	1.66
(イ) 貸出金利回	1.87	0.09	1.96
(ロ) 有価証券利回	1.62	0.21	1.41
(2) 資金調達原価 (B)	1.40	0.03	1.43
(イ) 預金等利回	0.06	0.03	0.03
(ロ) 外部負債利回	3.99	1.04	2.95
(3) 総資金利鞘 (A) (B)	0.33	0.10	0.23

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

利鞘（国内）【単体】

（％）

	18年中間期		17年中間期
		17年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.53	0.03	1.50
(イ) 貸出金利回	1.85	0.10	1.95
(ロ) 有価証券利回	1.21	0.12	1.09
(2) 資金調達原価 (B)	1.29	0.06	1.35
(イ) 預金等利回	0.05	0.02	0.03
(ロ) 外部負債利回	0.13	0.16	0.29
(3) 総資金利鞘 (A) (B)	0.24	0.09	0.15

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益 【単体】

（百万円）

	18年中間期		17年中間期
		17年中間期比	
国債等債券損益（5勘定戻）	95	98	3
売却益	55	20	35
償還益			
売却損	151	120	31
償還損			
償却			
株式等損益（3勘定戻）	169	123	46
売却益	42	28	70
売却損			
償却	212	95	117

5. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(百万円)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末
	[速報値]	18年3月末比		
(1) 自己資本比率	9.93 %	0.06 %	0.07 %	9.87 %
(Tier 比率)	8.67 %	0.11 %	0.14 %	8.56 %
(2) Tier	107,739	1,855	5,118	105,884
(3) Tier	16,210	41	215	16,169
(イ) うち自己資本に計上された有価証券含み益				
(ロ) うち自己資本に計上された土地再評価差額金	8,445	1	35	8,444
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高				
(4) 控除項目	500	500	500	
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)	500	500	500	
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	123,449	1,395	4,833	122,054
(6) リスクアセット	1,242,420	6,349	40,040	1,236,071

【連結】

(百万円)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末
	[速報値]	18年3月末比		
(1) 自己資本比率	10.25 %	0.04 %	0.02 %	10.29 %
(Tier 比率)	9.15 %	0.15 %	0.20 %	9.00 %
(2) Tier	115,104	2,331	6,036	112,773
(3) Tier	16,306	31	216	16,275
(イ) うち自己資本に計上された有価証券含み益				
(ロ) うち自己資本に計上された土地再評価差額金	8,445	1	35	8,444
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高				
(4) 控除項目	2,463	2,463	2,463	
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)	500	500	500	
(告示第25条第1項第2号に規定する連結の範囲に含まれないものに対する投資に相当する額)	1,963	1,963	1,963	
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	128,947	101	3,789	129,048
(6) リスクアセット	1,257,854	4,858	40,342	1,252,996

6. ROE

(%)

	18年中間期		17年中間期
		17年中間期比	
業務純益ベース	12.67	3.12	9.55
中間純利益ベース	3.27	2.55	5.82

(算式)

業務純益(中間純利益) / (期首株主資本 + 期末純資産) ÷ 2

貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施（前・後）

未収利息不計上基準（破綻懸念先以下は不計上）

【単体】

(百万円)

		18年9月末		18年3月末	17年9月末	
		18年3月末比	17年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権	2,711	375	854	3,086	1,857
	延滞債権	51,213	6,037	121	45,176	51,092
	3ヵ月以上延滞債権					
	貸出条件緩和債権	5,453	5,326	5,754	10,779	11,207
	合計	59,378	336	4,779	59,042	64,157

貸出金残高（未残）	1,598,530	1,149	56,135	1,597,381	1,542,395
-----------	-----------	-------	--------	-----------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権	0.16	0.03	0.04	0.19	0.12
	延滞債権	3.20	0.38	0.11	2.82	3.31
	3ヵ月以上延滞債権					
	貸出条件緩和債権	0.34	0.33	0.38	0.67	0.72
	合計	3.71	0.02	0.44	3.69	4.15

【連結】

(百万円)

		18年9月末		18年3月末	17年9月末	
		18年3月末比	17年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権	3,461	323	929	3,784	2,532
	延滞債権	52,452	6,277	431	46,175	52,021
	3ヵ月以上延滞債権	-				-
	貸出条件緩和債権	5,464	5,340	6,008	10,804	11,472
	合計	61,378	614	4,648	60,764	66,026

貸出金残高（未残）	1,607,594	1,168	71,116	1,606,426	1,536,478
-----------	-----------	-------	--------	-----------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権	0.21	0.02	0.05	0.23	0.16
	延滞債権	3.26	0.39	0.12	2.87	3.38
	3ヵ月以上延滞債権	-				-
	貸出条件緩和債権	0.33	0.34	0.41	0.67	0.74
	合計	3.81	0.03	0.48	3.78	4.29

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末
		18年3月末比		
貸倒引当金	33,252	676	2,784	32,576
一般貸倒引当金	8,023	2,123	2,532	10,146
個別貸倒引当金	25,229	2,800	251	22,429
特定海外債権引当勘定				

特定債務者支援引当金				
------------	--	--	--	--

債権売却損失引当金				
-----------	--	--	--	--

【連結】

(百万円)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末
		18年3月末比		
貸倒引当金合計	35,097	780	2,672	34,317
一般貸倒引当金	8,172	2,121	2,562	10,293
個別貸倒引当金	26,938	2,915	96	24,023
特定海外債権引当勘定				

債権売却損失引当金				
-----------	--	--	--	--

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(%)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末
		18年3月末比		
部分直接償却前	56.00	0.83	0.16	55.17
部分直接償却後				

【連結】

(%)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末
		18年3月末比		
部分直接償却前	57.17	0.70	0.03	56.47
部分直接償却後				

4. 金融再生法開示債権等

【単体】

(百万円)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末
		18年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	20,332	39	3,114	17,218
危険債権	33,682	5,684	2,248	35,930
要管理債権	5,453	5,326	5,754	11,207
小計 (A)	59,468	319	4,888	64,356
正常債権	1,579,648	103	62,992	1,516,656
合計	1,639,117	422	58,105	1,581,012

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.24	0.00	0.16	1.24	1.08
	危険債権	2.05	0.35	0.22	1.70	2.27
	要管理債権	0.33	0.32	0.37	0.65	0.70
	合計	3.62	0.01	0.45	3.61	4.07

金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末
		18年3月末比		
保全額 (C)	54,818	3,187	51,631	55,913
貸倒引当金	26,853	1,920	24,933	28,101
特定債務者引当金				
担保保証等	27,965	1,268	26,697	27,811

保全率 (C) / (A)	92.1	4.9	5.3	87.2	86.8
---------------	------	-----	-----	------	------

自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

【単体】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A - B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D / C)
破綻懸念先	33,682	20,027	13,655	11,382	83.3%
実質破綻先	17,617	5,929	11,687	11,687	100%
破綻先	2,715	556	2,158	2,158	100%
合計	54,014	26,512	27,502	25,229	91.7%

金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

【単体】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	20,332	33,682	5,453	59,468
担保等による保全額 B	6,485	20,027	1,452	27,965
貸倒引当金 C	13,846	11,382	1,624	26,853
保全引当率 D = (B + C) / A	100.0%	93.2%	56.4%	92.1%

5. 金融再生法開示債権等

【連結】

(百万円)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末
		18年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	22,057	84	3,310	21,973
危険債権	34,108	5,837	2,073	28,271
要管理債権	5,464	5,340	6,008	10,804
小計 (A)	61,630	581	4,771	61,049
正常債権	1,586,628	155	62,644	1,586,783
合計	1,648,259	427	57,874	1,647,832

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.33	0.00	0.16	1.33	1.17
	危険債権	2.06	0.35	0.21	1.71	2.27
	要管理債権	0.33	0.32	0.39	0.65	0.72
	合計	3.73	0.03	0.44	3.70	4.17

金融再生法開示債権の保全状況

【連結】

(百万円)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末
		18年3月末比		
保全額 (C)	56,829	3,398	53,431	57,642
貸倒引当金	28,570	2,036	26,534	29,673
特定債務者引当金				
担保保証等	28,258	1,361	26,897	27,968

(%)

保全率 (C) / (A)	92.2	4.7	5.4	87.5	86.8
---------------	------	-----	-----	------	------

自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

【連結】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A - B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D / C)
破綻懸念先	34,108	20,121	13,987	11,566	82.6%
実質破綻先	18,519	6,095	12,423	12,423	100.0%
破綻先	3,537	589	2,948	2,948	100.0%
合計	56,166	26,806	29,359	26,938	91.7%

金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

【連結】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	22,057	34,108	5,464	61,630
担保等による保全額 B	6,685	20,121	1,452	28,258
貸倒引当金 C	15,371	11,566	1,632	28,570
保全引当率 D = (B + C) / A	100.0%	92.2%	56.4%	92.2%

部分直接償却を実施した場合の状況

《部分直接償却》

自己査定により回収不能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。

当行は「部分直接償却」を行っていないため 分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

リスク管理債権

【単体】

(百万円)

		18年9月末		18年3月末	17年9月末	
			18年3月末比			17年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権	654	536	53	1,190	601
	延滞債権	40,923	5,879	3,872	35,044	44,795
	3ヶ月以上延滞債権					
	貸出条件緩和債権	5,453	5,326	5,754	10,779	11,207
	合計	47,031	17	9,573	47,014	56,604

部分直接償却額	12,346	318	4,793	12,028	7,553
---------	--------	-----	-------	--------	-------

貸出金残高（未残）	1,586,184	11,197	51,342	1,597,381	1,534,842
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

貸出金残高比		18年9月末	18年3月末比	17年9月末比	18年3月末	17年9月末	
		破綻先債権	0.04	0.03	0.01	0.07	0.03
		延滞債権	2.58	0.39	0.33	2.19	2.91
		3ヶ月以上延滞債権					
		貸出条件緩和債権	0.34	0.33	0.39	0.67	0.73
合計	2.96	0.02	0.72	2.94	3.68		

金融再生法開示債権

【単体】

(百万円)

		18年9月末		18年3月末	17年9月末
			18年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,983	356	1,680	8,339	9,663
危険債権	33,682	5,684	2,248	27,998	35,930
要管理債権	5,453	5,326	5,754	10,779	11,207
小計 (A)	47,119	1	9,682	47,118	56,801
正常債権	1,579,648	103	62,992	1,579,545	1,516,656
合計	1,626,768	105	53,310	1,626,663	1,573,458

部分直接償却額	12,348	317	4,794	12,031	7,554
---------	--------	-----	-------	--------	-------

(%)

総与信残高比		18年9月末	18年3月末比	17年9月末比	18年3月末	17年9月末	
		破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.49	0.02	0.12	0.51	0.61
		危険債権	2.07	0.35	0.21	1.72	2.28
		要管理債権	0.33	0.33	0.38	0.66	0.71
合計	2.89	0.00	0.71	2.89	3.60		

6. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金 【単体】

(百万円)

国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	18年9月末	18年3月末比		18年3月末	17年9月末
		18年3月末比	17年9月末比		
製造業	1,598,530	1,149	56,135	1,597,381	1,542,395
農業	153,442	709	7,233	152,733	146,209
林業	783	10	302	773	481
漁業	233	78	39	311	272
鉱業	7,288	601	957	7,889	8,245
建設業	6,067	1,074	143	7,141	5,924
電気・ガス・熱供給・水道業	62,743	160	796	62,903	61,947
情報通信業	19,106	1,963	2,762	17,143	16,344
運輸業	11,727	773	880	12,500	12,607
卸売・小売業	39,772	2,700	649	42,472	40,421
金融・保険業	209,028	350	6,054	209,378	215,082
不動産業	73,120	1,652	2,449	74,772	70,671
各種サービス業	96,481	4,650	3,277	101,131	93,204
地方公共団体	242,621	3,632	9,957	238,989	232,664
その他	231,995	1,603	17,731	230,392	214,264
	444,124	5,270	20,064	438,854	424,060

(2) 業種別リスク管理債権

【単体】

(百万円)

国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	18年9月末	18年3月末比		18年3月末	17年9月末
		18年3月末比	17年9月末比		
製造業	59,378	336	4,779	59,042	64,157
農業	3,506	473	507	3,979	4,013
林業	6	0	1	6	7
漁業	6	2	16	8	22
鉱業	1,922	269	445	2,191	2,367
建設業	11,694	6,315	5,119	5,379	6,575
電気・ガス・熱供給・水道業		3		3	
情報通信業	25	5	4	20	21
運輸業	1,500	210	182	1,290	1,318
卸売・小売業	12,182	726	947	12,908	13,129
金融・保険業	26	1	11	27	37
不動産業	13,617	1,177	3,771	14,794	17,388
各種サービス業	12,165	2,158	3,359	14,323	15,524
地方公共団体					
その他	2,726	1,383	1,025	4,109	3,751

(3) 業種別金融再生法開示債権

【単体】

(百万円)

国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	18年9月末	18年3月末比		18年3月末	17年9月末
		18年3月末比	17年9月末比		
製造業	59,468	319	4,888	59,149	64,356
農業	3,523	489	510	4,012	4,033
林業	6	0	1	6	7
漁業	6	2	16	8	22
鉱業	1,922	269	445	2,191	2,367
建設業	11,695	6,316	5,118	5,379	6,577
電気・ガス・熱供給・水道業		3		3	
情報通信業	25	5	4	20	21
運輸業	1,505	215	187	1,290	1,318
卸売・小売業	12,182	727	952	12,909	13,134
金融・保険業	26	1	11	27	37
不動産業	13,617	1,177	3,771	14,794	17,388
各種サービス業	12,229	2,164	3,463	14,393	15,692
地方公共団体					
その他	2,728	1,384	1,027	4,112	3,755

(4) 消費者ローン残高 【単体】 (百万円)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末	
		18年3月末比			17年9月末比
消費者ローン残高	386,485	8,738	23,779	377,747	362,706
うち住宅ローン残高	332,831	10,923	27,570	321,908	305,261
うちその他ローン残高	53,654	2,185	3,791	55,839	57,445

(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率 【単体】 (%)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末	
		18年3月末比			17年9月末比
中小企業等貸出残高	1,072,044	5,831	17,777	1,077,875	1,054,267
中小企業等貸出比率	67.06	0.41	1.29	67.47	68.35

7. 国別貸出状況等

(1) アジア向け貸出金 【単体】 (百万円)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末	
		18年3月末比			17年9月末比
中国	1,957	406	666	1,551	1,291
(うちリスク管理債権)					
合計	1,957	406	666	1,551	1,291
(うちリスク管理債権)					

(2) 中南米主要諸国向け貸出金 【単体】 (百万円)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末	
		18年3月末比			17年9月末比
パナマ	27,942	1,937	2,483	29,879	30,425
(うちリスク管理債権)					
合計	27,942	1,937	2,483	29,879	30,425
(うちリスク管理債権)					

8. 預金、貸出金の残高 【単体】 (百万円)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末	
		18年3月末比			17年9月末比
預金等(未残)(含むNCD)	2,328,126	23,366	29,144	2,304,760	2,298,982
預金等(平残)(含むNCD)	2,343,054	30,369	10,453	2,312,685	2,332,601
貸出金(未残)	1,598,530	1,149	56,135	1,597,381	1,542,395
貸出金(平残)	1,581,457	46,185	63,694	1,535,272	1,517,763

9. 個人、法人別の預金の種類別残高（平残） 【単体】 (百万円)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末	
		18年3月末比			17年9月末比
個人預金	1,517,817	6,929	9,319	1,510,888	1,508,498
流動性預金	778,155	37,366	52,080	740,789	726,075
定期性預金	730,493	29,544	40,648	760,037	771,141
法人預金	511,777	9,693	10,868	502,084	500,909
流動性預金	351,698	12,712	12,376	338,986	339,322
定期性預金	147,590	2,627	1,329	150,217	148,919

(注) 1. 流動性預金 = 当座預金 + 普通預金 + 貯蓄預金 + 通知預金

2. 定期性預金 = 定期預金 + 定期積金

10. 役職員数及び拠点数

(1) 役職員数（期末人員） 【単体】 (人)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末	
		18年3月末比			17年9月末比
役員数	14		14	14	
従業員数	1,487	42	64	1,529	1,551

(注) 従業員数は、出向者及び嘱託、臨時従業員を含んでおりません。

(2) 店舗数 【単体】 (店)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末
		18年3月末比		
国内本支店	107		107	107
海外支店				
駐在員事務所	1		1	1

11. 業績等予想

【単体】 (百万円)

	18年9月期 期初見込額	18年9月期 実績	19年3月期 予想	18年3月期 実績
経常収益	26,000	26,175	53,900	51,799
経常利益	6,100	4,007	12,800	11,729
中間(当期)純利益	3,700	2,332	7,500	7,705
業務純益(一般貸倒繰入前)	6,600	6,912	14,200	11,556
一般貸倒引当金繰入	0	2,123	4,200	
業務純益	6,600	9,035	18,400	11,556
貸出金関係損失(含む一般貸倒繰入)	0	2,525	1,200	40
貸出金関係損失(除く一般貸倒繰入)	0	4,649	5,400	40

(注) 平成18年度中間期 業績予想の修正を平成18年9月22日に公表しております。

12. 平成18年度中間期のバルクセールの実績と今後の計画 **【単体】**

平成18年度中間期のバルクセールの実績はございません。

また、平成18年度下期については検討いたします。

13. 平成18年度中間期の債権放棄の金額及び放棄先について **【単体】**

平成18年度中間期において、当行は債権放棄しておりません。

14. 系列ノンバンク向け融資残高

(百万円)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末
	18年3月末比	17年9月末比		
2社合計	12,627	226	2,534	15,161

15. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について

連結子会社、関連ノンバンクに引当不足はございません。

また、当行は連結子会社、関連ノンバンクに対し、金融支援を行っておりません。

16. 自己査定結果について

自己査定結果及び債権分類(率)の状況 **【単体】** (速報ベース) (百万円)

	18年9月末		18年3月末		17年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,639,117	100.00%	1,638,695	100.00%	1,581,012	100.00%
非分類額	1,478,657	90.21%	1,453,370	88.69%	1,395,311	88.25%
分類額合計	160,459	9.78%	185,324	11.30%	185,701	11.74%
分類	158,186	9.65%	183,615	11.20%	183,151	11.58%
分類	2,273	0.13%	1,709	0.10%	2,550	0.16%
分類						

(注) 総与信残高・・・貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返
分類額は個別貸倒引当金控除後の残高です。

非分類額・・・、分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の
危険性について問題のない資産。

分類・・・回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。

分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高い
が、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

分類・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

17. 貸出関係

(1) 金融再生法基準債権残高 【単体】

(百万円)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末
	18年3月末比	17年9月末比		
卸売・小売業	12,182	727	952	12,909
建設業	11,695	6,316	5,118	5,379
不動産業	13,617	1,177	3,771	14,794

(2) 不良債権関連

不良債権・問題債権残高及び不良債権引当額 【単体】

(百万円)

	不良債権・問題債権残高(自己査定)				
	破綻先・ 実質破綻先	破綻懸念先	と の合計	要注意先	～ の合計
17年9月末	17,218	35,930	53,149	248,266	301,415
18年3月末	20,371	27,998	48,370	247,349	295,720
18年9月末	20,332	33,682	54,014	205,855	259,869

(百万円)

	不良債権残高(金融再生法基準)		不良債権引当額	
	要管理債権	合計	個別貸倒引当金 純繰入額	個別・一般貸倒 引当金純繰入額
17年9月末	11,207	64,356	8,072	19
18年3月末	10,779	59,149	7,860	640
18年9月末	5,453	59,468	4,649	2,525

(注) 1. 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権を含む。

2. 不良債権(金融再生法基準)の合計額は、要管理債権と危険債権、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の合計額。

最終処理額(平成18年度中間期) 【単体】

売却	百万円
直接償却	1,850 百万円
その他(回収、債務者の業況改善など)	5,985 百万円
合計	7,835 百万円

(注)不良債権の最終処理額は、不良債権をオフバランス化した元本の額であります。

新規発生状況(平成18年度中間期) 【単体】

正常先からの発生額	603 百万円
要注意先(要管理先を除く)からの発生額	3,872 百万円
要管理先からの発生額	9,080 百万円
合計	13,557 百万円

(注)新規発生分の不良債権残高は、新たに破綻懸念先(金融再生法基準では危険債権)以下に分類された債権の残高であります。

平成18年4月～平成18年9月の倒産先の状況 【単体】

(百万円)

債務者区分	件数	与信額
正常先	15	225
要注意先	10	305
要管理先	0	
破綻懸念先	9	178
破綻先・実質破綻先	4	13
合計	38	723

(注)債務者区分は平成18年3月時点のものであります。

卸売・小売業、建設、不動産向け貸出残高・不良債権残高 【単体】

(百万円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3ヵ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸売・小売業	17年9月末	215,082		6,510	6,466	153
	18年3月末	209,378		6,386	6,381	140
	18年9月末	209,028		5,204	6,684	293
建設	17年9月末	61,947		2,444	3,342	789
	18年3月末	62,903		2,199	2,714	465
	18年9月末	62,743			11,470	224
不動産	17年9月末	93,204		2,090	15,296	2
	18年3月末	101,131		2,033	12,760	
	18年9月末	96,481		219	13,397	

(百万円)

		金融再生法基準ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸売・小売業	17年9月末	221,916	6,510	5,714	909
	18年3月末	216,211	6,386	5,778	744
	18年9月末	216,117	5,204	6,200	777
建設	17年9月末	62,837	2,444	2,878	1,254
	18年3月末	64,411	2,199	2,519	660
	18年9月末	64,241		11,060	634
不動産	17年9月末	94,132	2,090	11,750	3,547
	18年3月末	102,037	2,033	3,044	9,715
	18年9月末	97,229	219	3,546	9,851

18. 不良債権について

(1) 処理損失

【単体】

(億円)

	一般貸倒引当金 純繰入額	不良債権処理額	総与信費用 +
18年3月期		0	0
18年9月期	21	46	25
	期初見込み額	0	0
19年3月期予想	42	54	12

* 不良債権処理額は個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却など臨時損益段階の合計。

【連結】

(億円)

	一般貸倒引当金 純繰入額	不良債権処理額	総与信費用 +
18年3月期		2	2
18年9月期	22	48	26
	期初見込み額	0	3
19年3月期予想	42	61	19

(2) 最終処理と新規発生

a. 残高比較 【単体】

(億円)

	18年3月末	新規増加	期中減少		18年9月末	増減 -
			オフバランス化	債権区分の移動		
破産更生等債権	203	28	26	3	203	0
危険債権	279	128	52	19	336	57
計	483	157	78	22	540	57

b. オフバランス化の内訳 【単体】

(億円)

	18年度上半期 オフバランス実績	18年度下半期 オフバランス計画	17年度通期 オフバランス実績
清算型処理			
再建型処理	18		12
債権流動化		7	28
	RCC向け売却		
直接償却			1
その他	60	37	110
	回収・返済	30	77
	業況改善	7	33
合計	78	44	152

(3)債務者区分ごとの引当額と引当率 【単体】

	18年9月末		18年3月末	
実質破綻先・破綻先債権	無担保部分の100.00%	138 億円	無担保部分の100.00%	135 億円
破綻懸念先債権	無担保部分の 83.35%	113 億円	無担保部分の 83.85%	88 億円
要管理先債権	債権額の 29.78%	56 億円	債権額の 23.22%	77 億円
その他要注意先債権	債権額の 1.13%	21 億円	債権額の 0.99%	21 億円
正常債権	債権額の 0.02%	2 億円	債権額の 0.02%	2 億円

自己査定における区分	引 当 基 準	
実 質 破 綻 先 破 綻 先	担保・保証で保全されていない部分に対し、100%の個別貸倒引当金を計上。	
破綻懸念先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を担保・保証で保全されていない部分から控除した金額を、個別貸倒引当金として計上。
	一 般 先	担保・保証で保全されていない部分に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、個別貸倒引当金として計上。
要管理先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を対象債権残高から控除した金額を、一般貸倒引当金として計上。
	一 般 先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
そ の 他 要 注 意 先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。	
正 常 先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。	

D C F 法の対象先の選定基準は以下のとおりであります。

破 綻 懸 念 先 ...担保・保証で保全されていない部分が1億円以上の先

要 管 理 先 ...債権額30億円以上の先

19. 保有株式について

(1)保有株式 【単体】

(億円)

	取得原価	時価ベース	Tier
17年9月末	341	661	1,026
18年3月末	360	817	1,058
18年9月末	375	775	1,077

(2)減損処理基準 【単体】

30%以上50%未満の下落率だった場合の対応

一律で損失計上

いいえの場合

はい / いいえ

<回復可能性の有無の判断基準を詳細に記入してください>
金融商品会計に関する実務指針に基づき当行が制定した基準に該当するものについては減損処理しております。

当行の地域貢献に関する開示情報（抜粋）

1. 大分県内向け貸出金残高、貸出金比率

（単位：億円）

	18年9月末	18年9月末		18年3月末	17年9月末
		18年3月末比	17年9月末比		
大分県内向け貸出金残高 (A)	12,400	14	288	12,386	12,112
大分県外向け貸出金残高 (B)	3,585	2	274	3,587	3,311
総貸出金残高 (C)	15,985	12	562	15,973	15,423
大分県内向け貸出金比率 (A)/(C)	77.6%	0.1%	0.9%	77.5%	78.5%

2. 大分県内向け業種別貸出金残高、貸出先数

(1) 大分県内向け業種別貸出金残高

（単位：億円）

	18年9月末	18年9月末		18年3月末	17年9月末
		18年3月末比	17年9月末比		
製造業	803	32	25	771	778
建設業	578	3	19	575	559
卸・小売業	1,288	16	41	1,304	1,329
金融・不動産業	811	69	67	880	878
サービス業	1,752	6	40	1,758	1,792
地公体	2,315	15	176	2,300	2,139
個人	3,974	68	215	3,906	3,759
その他	879	13	1	892	878
合計	12,400	14	288	12,386	12,112

(2) 大分県内向け業種別貸出先数

（単位：件）

	18年9月末	18年9月末		18年3月末	17年9月末
		18年3月末比	17年9月末比		
製造業	1,145	89	78	1,234	1,223
建設業	2,181	194	145	2,375	2,326
卸・小売業	2,529	181	197	2,710	2,726
金融・不動産業	593	37	17	630	610
サービス業	3,271	209	195	3,480	3,466
地公体	20	0	9	20	29
個人	122,783	2,505	5,318	125,288	128,101
その他	694	48	19	742	713
合計	133,216	3,263	5,978	136,479	139,194

3. 中小企業等貸出金残高、貸出金比率、貸出先数

(単位：億円、先)

		18年9月末		18年3月末	17年9月末	
		18年3月末比	17年9月末比			
中小企業等貸出金残高	(A)	10,720	58	178	10,778	10,542
総貸出金残高	(B)	15,985	12	562	15,973	15,423
中小企業等貸出金比率	(A)/(B)	67.1%	0.4%	1.3%	67.5%	68.4%
貸出先数		139,562	3,013	6,161	142,575	145,723

(注) 1. 貸出金残高には、特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

2. 中小企業等とは、資本金が3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業は100人、小売業は50人、サービス業は100人)以下の会社及び個人であります。

4. 大分県内の信保付(大分県信用保証協会保証付)貸出金残高

(単位：億円)

		18年9月末		18年3月末	17年9月末	
		18年3月末比	17年9月末比			
当行の大分県内信保付貸出金残高	(A)	1,020	3	50	1,017	1,070
大分県信用保証協会保証債務残高	(B)	2,040	7	56	2,047	2,096
大分県全体に占める 当行の信保付貸出金の割合	(A)/(B)	50.0%	0.3%	1.0%	49.7%	51.0%

5. 大分県内向け個人貸出金残高(含む住宅ローン)、貸出金比率、貸出件数

(1) 大分県内向け個人貸出金残高、貸出金比率

(単位：億円)

		18年9月末		18年3月末	17年9月末	
		18年3月末比	17年9月末比			
無担保ローン残高	(A)	361	11	15	372	376
有担保ローン残高	(B)	3,420	92	249	3,328	3,171
個人ローン残高	(A)+(B)=(C)	3,781	81	234	3,700	3,547
総貸出金残高	(D)	12,400	14	288	12,386	12,112
個人貸出金比率	(C)/(D)	30.5%	0.6%	1.2%	29.9%	29.3%

(2) 大分県内向け個人貸出金件数

(単位：件)

		18年9月末		18年3月末	17年9月末	
		18年3月末比	17年9月末比			
無担保ローン件数	(A)	167,564	2,273	5,007	169,837	172,571
有担保ローン件数	(B)	27,959	282	826	27,677	27,133
個人ローン件数	(A)+(B)	195,523	1,991	4,181	197,514	199,704

6. 預金等残高、預り資産残高

(単位：億円)

	18年9月末		18年3月末	17年9月末	
		18年3月末比			
県内預金等残高	21,851	153	251	21,698	21,600
県外預金等残高	1,429	80	40	1,349	1,389
預金等残高	23,281	234	292	23,047	22,989
投資信託残高	744	87	262	657	482
生保商品残高	746	92	179	654	567
外貨預金残高	65	5	34	70	99
公共債残高	1,384	269	454	1,115	930
預り資産残高	2,939	443	861	2,496	2,078